

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

株式会社松本組は、顧客(発注者)、働く人(従業員)、地域(受益者)から信頼される経営姿勢を確立するため、環境に配慮した満足のいく公共構造物の提供、経費及びコスト削減、労働災害・交通事故ゼロに取り組み、SDGs達成に貢献します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)	
□ 環境	・人材育成を通した持続可能な経営 ・ISOを活用した労働災害の軽減	項目	土木、鉄道工事に必要な資格等の取得
☑ 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
□ 経済		9名	13名
□ 環境	・若手人材(30歳未満)の採用及び多種多様な人材の採用及び教育の充実	項目	若手人材の雇用者数
☑ 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
☑ 経済		2名	5名
☑ 環境	・ペーパーレスによるごみの削減 ・各種申請の電子申請、請求書メール化等によるデジタル化の促進	項目	取引業者間との請求書メール化
□ 社会		現状(2025年)	更新時(3年後)
☑ 経済		10社	20社

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標項目と、現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。前期と同じ取組みの場合は、現状の数値と下記の前期実績が一致しているかをご確認ください。

<パートナーシップ>

熊本県や建設業協会と連携し、災害対応等を行い、企業内部においても従業員が働きやすい環境作りを図る。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>

三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境		
☑ 社会	・人材育成を通した持続可能な経営 ・ISOを活用した労働災害の軽減	土木・鉄道工事に必要な資格等の取得【1級土木施工管理技士】 2022年6名→2025年→10名
□ 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	従業員一人一人が1級土木施工管理技士取得を目標に取り組み、会社としても資格支援を行い、3年で3名が新たに取得できたが、現場作業と並行して資格取得に向けての取り組みに対する教育体制の不備により目標未達成となった。	2025年→9名
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境		
☑ 社会	・若手人材(30歳未満)の採用及び多種多様な人材の採用及び教育の充実	【若手人材の雇用者数】 2022年0名→2025年3名
□ 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	2023年4月・1名、2024年4月・1名、計2名の新卒者が入社したが、時代に合った企業紹介やアピールポイント、会社紹介パンフレットの見直し等が不十分だった為、2025年はで目標達成とはならなかつた。	2025年→2名
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
□ 環境		
☑ 社会	・ペーパーレスによるごみの削減 ・各種申請の電子申請、請求書メール化によるデジタル化の促進	【取引業者間との請求書メール化】 2022年4社→2025年10社
□ 経済		
	進捗状況(実施状況および達成・未達成状況、未達成の場合理由記載)	前期の指標に対する実績
	各種申請の電子申請化により、印刷・封筒・切手を使用する機会が減った事で経費削減及び誤印刷等によるごみの削減、取引業者間との請求書電子化も進み、目標を達成することができた。	2025年→10社

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、前期の重点的な取組みの実施状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。

※提出前に全てセルが青色から白色に変更になっているかをご確認ください。